

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-52114

(P2005-52114A)

(43) 公開日 平成17年3月3日(2005.3.3)

(51) Int. Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
C 1 2 N 15/09	C 1 2 N 15/00 Z N A A	2 B 0 3 0
A O 1 H 5/00	A O 1 H 5/00 A	4 B 0 2 4
C O 7 K 14/415	C O 7 K 14/415	4 H 0 4 5

審査請求 未請求 請求項の数 14 O L (全 29 頁)

(21) 出願番号	特願2003-288291 (P2003-288291)	(71) 出願人	304028346 国立大学法人 香川大学 香川県高松市幸町1番1号
(22) 出願日	平成15年8月6日(2003.8.6)	(72) 発明者	清末 知宏 香川県木田郡三木町平木266-1 ハイ ツリパティ111 K-222
		Fターム(参考)	2B030 AB04 AD06 AD07 AD20 CA17 4B024 AA08 CA04 DA01 EA04 4H045 AA10 AA30 BA10 CA30 EA05

(54) 【発明の名称】 L K P 2 部分 c D N A を用いた遺伝子導入による植物体の種子収量、乾燥重量の制御

(57) 【要約】

【課題】植物体の開花日数、種子収量、葉数、または植物体重量の制御因子を提供する。またこの制御因子を利用して、植物体の開花日数、種子収量、葉数、または植物体重量を制御する方法を提供する。さら開花日数、種子収量、葉数、または植物体重量が制御されてなるトランスジェニック植物を提供する。

【解決手段】制御因子として、シロイヌナズナのLKPの機能領域である、LOV domain、F-box及びKelch repeatよりなる群から選択される1または2のアミノ酸配列をコードする塩基配列を用いる。

【選択図】 なし